

ふくちやまし

# 議会だより

2025  
5



■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■令和7年5月発行 No.148



ひなまつりで多文化交流

※関連記事…P20「元気で福知山!」で紹介しています。

〔3月定例会〕

令和7年度予算審査

「次世代につなぐ 幸せを生きるまち実現予算」

予算審査委員会での審査 …………… 3～6

市議会から市長へ

「中学校部活動の地域移行」に関する政策提言書提出 … 18



福知山市議会公式  
ホームページ



福知山市議会公式  
Instagram



福知山市議会公式  
Facebook

## ◇令和7年度当初予算 ～まちづくり構想福知山の実現に向けて～ 「次世代につなぐ幸せを生きるまち実現予算」を可決!

- 国の補正予算「総合経済対策」安心・安全の環境整備・原油価格・物価高騰緊急対策事業予算を可決!
- 中丹勤労者福祉会館の借上・運営にかかる補正予算を可決!

## ◇「福知山市議会議員政治倫理条例」を可決!

～議員の責務と政治倫理を確立し、市民に信頼される市議会へ～

2月25日から3月27日までの31日間にわたって3月定例会を開催しました。この定例会では、令和7年度当初予算「次世代につなぐ幸せを生きるまち実現予算」国の総合経済対策などの補正予算など66議案が市長から提案されました。予算審査委員会では、当初予算、補正予算の質疑を延べ6日間で集中的に審査しました。条例などの議案は、各所管別委員会において審査を行いました。その結果、全議案が原案どおり可決されました。人事議案については、副市長の選任など6議案に同意しました。請願については、4件が提出されましたが、全て不採択となりました。また議員提案で市議会議員の政治倫理の確立と向上を図るための「福知山市議会議員政治倫理条例の制定」など6件を可決しました。一般質問は、3月5日、6日の2日間で行われ、14人の議員が質問を行いました。(質問内容はP9～16をご覧ください)

### 3月定例会で決まった主な案件を掲載します

#### 令和7年度当初予算

(万円未満切捨)

- ◇ 一般会計当初予算 「次世代につなぐ幸せを生きるまち実現予算」など 471億9000万円
- ◇ 特別会計(9会計) 予算 176億4154万円
- ◇ 企業会計(3会計) 予算 324億4230万円

#### 令和6年度補正予算

##### (国の総合経済対策関連)

- ◇ 一般会計補正予算(大規模災害対応力強化事業など) 2億8696万円
- ◇ 企業会計予算(水道事業、下水道事業) 23億1064万円

##### (通常補正・減額補正)

- ◇ 一般会計補正予算(ふくちやまサポーター拡大事業など) 2億2789万円
- ◇ 特別会計補正予算(国民健康保険事業、休日急患診療所費) 621万円

#### 令和7年度補正予算当初予算

- ◇ 一般会計補正予算(市民交流プラザふくちやま別館管理運営事業) ※旧中丹勤労者福祉会館 2782万円

#### 条例

- ◇ 福知山市国民健康保険条例の一部改正 など

#### その他

- ◇ 財政調整基金の繰入れについて など

#### 人事議案

- ◇ 福知山市副市長の選任(2人)、監査委員の選任(1人)、教育委員の任命(1人) など

#### 議員提案

- ◇ 福知山市議会議員政治倫理条例の制定 など



福知山市議会議員政治倫理条例はこちらから

予算額 798万円

### 大阪・関西万博への催事等出展事業

福知山市をPRする催事などを出展し、魅力を発信するとともに市内への継続的な誘客や交流・関係人口の創出につなげる。



百鬼夜行イメージ

#### 万博会場での催し

- ◆万博百鬼夜行(仮称)
- ◆大江山鬼伝説展示
- ◆丹波漆製品の展示
- ◆福知山音頭と踊の披露
- ◆献血・骨髄バンクのパネル展示 など



百鬼夜行の具体的な内容は。

事前に、酒吞童子のお面などを作るワークショップを市内で行い、当日そのお面をつけて万博会場の舞台上で鬼文化のPRを行うことを考えている。

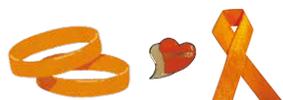


予算額(合計) 5713万円

### オレンジのまちづくり関連事業 (15事業)



「オレンジのまちづくり」をキーワードに各部局・事業を連携し福祉施策全般の効果を高める。



高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、各部局の連携に対する取り組みは。

認知症の人や障害のある人、その家族、子育て家庭などが抱えるさまざまな大変さに地域の誰もが寄り添い、疾患や障害を正しく理解して手を差し伸べることができる優しいまちを目指して、部署横断的に連携していきたい。



予算額 1億5929万円

### 消防車両更新事業

複雑多様化する各種災害から市民の尊い生命と財産を守るため、消防車両の更新を計画的に実施。



更新予定「多機能型小型動力ポンプ付積載車」イメージ



多機能型小型動力ポンプ付き積載車と他の積載車の機能上の違いは。

多機能型については、AEDやチェーンソーなどを装備しており、令和7年度、各分団に配備が完了する。



## 令和7年度予算審査

# 次世代につなぐ 幸せを生きるまち実現予算 予算審査委員会 での審査

新年度予算の主な審査内容を掲載します

## 185項目 15時間32分

予算審査委員会  
録画配信は  
こちらから



予算額 694万円

## 市内在住の漫画家「この史代展」の開催ほか

佐藤太清記念美術館企画・展示品等充実事業として、映画化や実写化され高く評価された太平洋戦争末期を舞台にした「この世界の片隅に」や「夕凧の街 桜の国」、最新作「空色心経」まで、原画をはじめ漫画家生活30年を祈念した過去最大の展覧会。



展覧会  
メインビジュアル  
© この史代



特別企画展の入館者目標数は。

期間中に入館者2千人を目標としている。



文化・スポーツ  
振興課

予算額 100万円

## 企業交流プラザ基本計画策定事業

あり方検討会からの提言書を基に、基本計画策定委員会の開催および参考施設、先進地への視察、オープンイノベーションや脱炭素化に関する視察や事例調査を実施。



(長田野地内) 福知山市企業交流プラザ



提言書を基にした方向性とは。

あり方検討会からは、建て替えの方向性を示した提言が示されており、その提言を踏まえ基本計画策定委員会で議論を進めていきたい。



産業観光課

予算額 176万円

## 女性活躍推進事業

職場や社会の女性活躍を後押しする福知山市メンター制度の構築に向けて準備を進める。



### 福知山市メンター制度について

一般的に、メンター(助言者)制度とは、豊富な知識と職業経験を有した先輩社員(メンター)が、後輩社員(メンティ)に対して行う個別支援活動をいいます。福知山市メンター制度では、特に女性のキャリア形成上の課題解決を援助し、全ての労働者が安心して活躍できる就業環境が作られていくことをめざすものです。



成果指標はどのような内容なのか。

メンターとして活躍いただける方を毎年10人ずつ育てていきたいと考えており、各企業を実際に回り、ネットワークを広げていきたい。

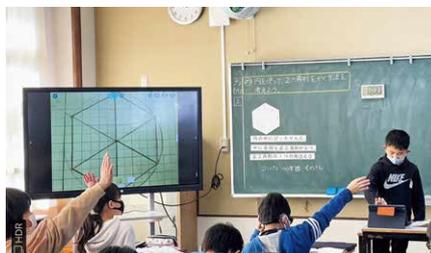


人権推進室

予算額 小・中学校合せて 5億652万円

## 小・中学校ICT環境整備事業

- ・全小・中学校のタブレット端末の更新
- ・大型提示装置やネットワーク環境などの整備



大型提示装置を活用した協働学習



購入費用の算出根拠と購入方法は。

タブレット1台当たりの金額は6万5670円で、合計6674台購入予定であり、その他大型提示装置などの備品もある。購入については、京都府が取りまとめて調達し共同購入することになっている。



教育総務課

## 総括質疑

### ■「ふるさと応援課」の設置

**問** 令和7年度のふるさと納税への取り組み方は。

**答** 令和7年度から「ふるさと応援課」を設置するとともに、クラウドファンディングを実施し、その寄附金を原資とした補助制度により、新たなふるさと産品を創ろうとする事業者の生産支援を行っていききたい。

### ■地域経済活性化対策

**問** 地域経済を活性化し消費を喚起していく施策は。

**答** 観光アクションプラン推進事業などインバウンドを含めた観光需要をとらえ、市内での消費を一層促進していききたい。



食のイベント  
「ファーマーズテーブルズ」

### ■市民サービスへの影響

**問** 義務的経費の増加が見込まれるが、市民サービスへの影響を抑えるための取り組みは。

**答** 業務の効率化を進め、積極的な地方債の繰上償還を行うなど、義務的経費を抑制しつつ、

ふるさと納税の獲得や市有財産の積極的な活用など税外収入の確保に取り組みたい。

### ■災害時への整備対策としてマンホールトイレの確保など

**問** 地震や風水害に備えた避難所整備は。

**答** 広域避難所における簡易トイレ、簡易ベッドなどの整備拡充を行い、併せてこれらを収納する倉庫を建築するなど、災害対応を強化していききたい。



災害対策用  
トイレイメージ

### ■基金残高の減少について

**問** 事業展開に際し、基金の残高に対するとらえ方は。

**答** 令和7年度の基金残高見込みは、80・8億円であり、本市の財政規模に対しては、不足のない残高であると認識しているが、事業の精査をしながら財政運営を進めていききたい。

## 討論

反対討論 1件  
賛成討論 1件

## 審査結果

付託議案全て原案可決

(万円未満切捨)

## 令和6年度補正予算の主な審査内容

補正予算額 251万円

(補正後の予算総額 1769万円)

### 新文化ホール計画再検討事業

さまざまな市民の声があることから、民間事業者の意見なども聞きながら、より丁寧に時間をかけた検討を行いたい。



再検討支援業務の完了時期は。

月1回ペースの会議を8月ごろまで約半年間かけ行い、パブリックコメントをした上で計画を発表したい。



文化・スポーツ  
振興課

## 令和7年度補正予算審査

補正予算額 2782万円

### 市が中丹勤労者福祉会館を借り受け運営



京都府立中丹勤労者福祉会館が令和6年度末に廃止されたことに伴い、市が「市民交流プラザふくちやま別館」に位置付けて、5月1日より運営。



2年間の借り受け期間後の見通しは。

京都府からの、長期間の貸し出しは困難とされているため、借り上げ期間は2年間として、あくまでも利用者に対する激変緩和措置として借り受けるものである。ただし、延長する必要があるような場合には、再度、京都府と協議していききたい。



中央公民館

# 委員会審査報告

主な質疑を掲載します。

## 総務防災委員会

■福知山市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正

問 勤務年数区分に、35年以上区分を新設した理由と、勤続35年以上在籍の団員数は。

答 消防団員の高齢化と在籍年数の長期化が進み、シニア層の活躍推進として政令改正に伴うもので、20名が該当する。

■特別職の報酬で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

問 投票管理者などの交代制導入に至った背景は。

答 一日13時間を通して1人で務めるのは難しいが、2人で交代なら人員選出可能、との地元要望が多々あったため。

反対討論

議第107号に反対

賛成討論

なし

審査結果

議第107号は賛成多数で可決

議第107号を除く各議案は全員賛成で可決

## 教育厚生委員会

■市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 家庭的保育事業などに係る連携措置に関する経過措置は。

答 今年度で措置が切れるが、さらに5年間延長し、非常に困難と認める場合の特例を設定した。

■市地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために必要な基準を定める条例の一部改正

問 高齢者に関する公衆衛生業務経験を1年以上有する者を加えた理由は。

答 厚生労働省から、この文言を加えるとする通知があったため。

■市大江町高齢者生産活動センター条例を廃止する条例の制定

問 今後の施設活用で地元移管について検討委員会設置の考えは。

答 今回のところ予定はしていない。まずは資産活用課と協議をしながら進めていく。

反対討論、賛成討論

なし

審査結果

付託議案全て全員賛成で可決

## 産業建設委員会

■福知山市厚生会館条例の一部改正

問 職員の勤務体系は。

答 8時から22時の間に7時間15分の勤務である。開館時間を30分短縮することで合理的なシフトを組めるようになる。

■福知山市バス運行事業に関する条例の一部改正

問 廃止するバス路線の利用者数は。

答 廃止する5路線の中で常時利用者は1名のみである。市バスは2営業日前の夕方5時までにご連絡をいただければバス停で利用ができ、鬼タクシーも登録が必要だが利用可能で、その1名にも説明している。

■福知山市新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給事業基金条例を廃止する条例の制定

問 本制度の終了時期は。

答 申請は令和5年4月28日で終了している。基金は令和6年度をもって全額事業に充当し、当事業は令和9年度まで実施する。

反対討論、賛成討論

なし

審査結果

付託議案全て全員賛成で可決

## 市民の皆さんからの請願審査

※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。

### 請願第1号 訪問介護の報酬引き上げを国に求める意見書提出に関する請願



■請願者／福知山の医療と福祉をよくする会  
代表 奥井 正美

■目的／訪問介護事業所の経営改善とホームヘルパーの賃金改善・人材確保に向けて必要な財政措置を講じ基本報酬を引き上げるよう国に求める意見書を提出することを求める。

■請願賛成討論

「訪問介護報酬の早急な見直しを」 小原 彰紀  
地域福祉の基盤維持を図るため、早急の対策として訪問介護に対する介護報酬の引き上げが必要。

■請願賛成討論

「訪問介護を守る報酬の引き上げを」 中村 初代  
介助が必要な高齢者になくならない訪問介護の経営改善と人材確保のために国は報酬引き上げを。

■請願反対討論

「国は調査を行い動きだしている」 中嶋 守  
国は介護事業所実態調査を実施している。国の動向を今後とも注視していくことが重要と考える。

■議決結果／不採択

請願第2号 女性差別撤廃条約選択議定書の批准を国に求める意見書の提出についての請願



■請願者／「選択的夫婦別姓制度」「女性差別撤廃条約  
選択議定書批准」を求める福知山女性の会  
共同代表 水谷 直美氏 他1名

■目的／女性差別撤廃条約選択議定書をすみやかに  
批准するように求める意見書を国及び政府に提出する  
ことを求める。

■請願賛成討論

「撤廃条約と選択議定書は車の両輪」 梶原 秀明

現状では女性差別撤廃条約は裁判の判断基準になっ  
ておらず、条約は実効性をもっていない。

■請願反対討論

「国は締結に向け検討を進めている」 吉見 茂久

個人通報制度の受入れに課題があり、関係省庁間で  
連携し検討を進めているので同意できない。

■議決結果／不採択

請願第3号

選択的夫婦別姓制度をすみやかに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願



■請願者／「選択的夫婦別姓制度」「女性差別撤廃条約  
選択議定書批准」を求める福知山女性の会  
共同代表 水谷 直美氏 他1名

■目的／選択的夫婦別姓制度をすみやかに導入する  
ための国会審議を進めるよう求める意見書を、国及び  
政府に提出することを求める。

■請願賛成討論

「若い世代の望みに応えて国を守る」 塩見 聡  
少しでも結婚への障壁を無くし少子化を防ぐこと  
で、日本を守り日本人という民族を守るため賛成。

■請願賛成討論

「世代・性別により感覚にズレ」 イシワタ マリ  
戸籍制度を維持しつつ更新する案。国際結婚・子連  
れ再婚など別姓家族はすでに実在する。

■請願賛成討論

「氏名は個人として尊重される基礎」 中村 初代

夫婦別姓を義務づける民法750条は差別的規定。多様  
性を尊重する柔軟な社会へ選択制の導入を。

■請願反対討論

「制度の変更を急ぐべきではない」 片山 正紀

戸籍制度と一体不可分の夫婦同姓制度の改正につい  
ては、慎重かつ丁寧な議論が必要である。

■請願反対討論

「家族同姓は安全な日本をつなぐ文化」 水谷 タツヤ

選択的夫婦別姓制度導入に反対。家族の一体感を守  
り、日本の伝統を重視するべき。

■議決結果／不採択

請願第4号 福知山に一流アーティストが来る新文化ホールの建設を求める請願



■請願者／福ま～”（福知山地域課題解決プロジェク  
ト）学生部代表 片岡 虎志氏

■目的／福知山のポテンシャルや地の利を最大限活  
かした、新文化ホールの建設を求める。

■請願賛成討論

「請願趣旨は建設ではなく調査だけ」 塩見 聡  
調査は費用も手間もほほかからない。若い世代の声  
が政治や行政に届くことを優先すべきで賛成。

■請願賛成討論

「高校生の熱い想いが議会に届く」 荒川 浩司

新文化ホールに、一流アーティストが来るのかの調  
査を行なってほしい請願内容であり賛成である。

■請願反対討論

「ホール建設とはあまり関係ない」 梶原 秀明

若者に人気の一流アーティストは野外・アリーナで  
の公演が多い。若者の思いには賛同する。

■議決結果／不採択

議案に対する討論

※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。

議第121号から議第123号までを除く  
議第88号から議第146号まで 令和7年度一般会計予算 ほか



反対 (議第88号・89号・97号・107号)

「税金は命と暮らし優先に」 吉見 純男

一般会計は、同対法の失効後も補助金の支出や特別  
施策が継続している、農匠の郷やくの長期閉館は設置  
目的を未達成、大阪万博小中学生参加は安全上の課題  
がある。国保会計22%の保険料値上げは、加入者の負  
担限度を超えている。後期高齢者会計は医療差別の制  
度であること。国保条例の改正は、限度額を106万円へ  
値上げになる。

賛成 (全議案)

「妥当な予算案・条例案で賛成する」 森下 賢司

一般会計はあらゆる分野に目配せした予算配分で、  
物価高や人件費高騰にも対応した予算編成と認められ  
る。特別会計、企業会計も持続可能な事業運営に向け  
た予算計上である。条例案なども職員や消防団員の処  
遇改善に関する条例改正や、遊休公共施設の利活用  
に向けた適切な上程であり、全議案に賛成する。

# 3月定例会の議決結果について

## ■全員賛成で可決・同意となった議案

議第90号	令和7年度国民健康保険診療所費特別会計予算
議第91号	令和7年度と畜場費特別会計予算
議第92号	令和7年度宅地造成事業特別会計予算
議第93号	令和7年度休日急患診療所費特別会計予算
議第94号	令和7年度福知山市計画事業石原土地区画整理事業特別会計予算
議第95号	令和7年度介護保険事業特別会計予算
議第96号	令和7年度下夜久野地区財産区管理会特別会計予算
議第98号	令和7年度水道事業会計予算
議第99号	令和7年度下水道事業会計予算
議第100号	令和7年度病院事業会計予算
議第101号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定
議第102号	福知山市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正
議第103号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部改正
議第104号	福知山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
議第105号	福知山市一般職の任期付職員の採用並びに勤務時間及び給与等に関する条例の一部改正
議第106号	福知山市旅費支給条例の一部改正
議第108号	福知山市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正
議第109号	福知山市子ども・子育て会議条例の一部改正
議第110号	福知山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
議第111号	福知山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
議第112号	福知山市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
議第113号	市立福知山市市民病棟の企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正
議第114号	福知山市厚生会館条例の一部改正
議第115号	福知山市準用河川占用料条例の一部改正
議第116号	福知山市上下水道部の企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正
議第117号	福知山市下水道条例の一部改正
議第118号	財政調整基金の繰入れ
議第119号	辺地総合整備計画の策定
議第120号	第3期福知山市子ども・子育て支援事業計画の認定
議第121号	令和6年度一般会計補正予算(第8号)
議第122号	令和6年度水道事業会計補正予算(第1号)
議第123号	令和6年度下水道事業会計補正予算(第1号)
議第124号	令和6年度一般会計補正予算(第9号)
議第125号	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

議第126号	令和6年度休日急患診療所費特別会計補正予算(第2号)
議第127号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
議第128号	福知山市消防団員等公務災害等補償条例の一部改正
議第129号	福知山市合併算定普通減対策基金条例を廃止する条例の制定
議第130号	福知山市地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために必要な基準を定める条例の一部改正
議第131号	福知山市大江町高齢者生産活動センター条例を廃止する条例の制定
議第132号	福知山市バス運行事業に関する条例の一部改正
議第133号	福知山市水道事業給水条例の一部改正
議第134号	福知山市新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給事業基金条例を廃止する条例の制定
議第135号	財政調整基金の繰入れ
議第136号	物品の取得(中学校教師用指導書)
議第137号	財産の無償譲渡(旧中夜久野保育園の建物)
議第138号	財産の無償貸付(旧中夜久野保育園の土地)
議第139号	財産の無償貸付(旧公誠小学校、旧北陵中学校の建物・土地)
議第140号	損害賠償の額(建物外壁・樫の損害)
議第141号	損害賠償の額(車輛の損害)
議第142号	市道の認定及び廃止並びに路線変更
議第143号	公立大学法人福知山公立大学が徴収する料金の上限の変更
議第144号	令和7年度一般会計補正予算(第1号)
議第145号	市民交流プラザふくちやま条例の一部改正
議第146号	財政調整基金の繰入れ
議第147号	福知山市副市長の選任(渡邊 尚生 氏)
議第148号	福知山市副市長の選任(前川 二郎 氏)
議第149号	監査委員の選任(長坂 勉 氏)
議第150号	教育委員に任命(小林 加奈子 氏)
議第151号	人権擁護委員の候補者の推薦(眞下 眞壽美 氏)
議第152号	人権擁護委員の候補者の推薦(藤田 礎子 氏)
議第153号	人権擁護委員の候補者の推薦(吉見 博 氏)
市会発議第1号	福知山市議会議員政治倫理条例の制定
市会発議第2号	福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
市会発議第3号	福知山市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正
市会発議第4号	福知山市議会委員会条例の一部改正
市会発議第5号	福知山市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正
市会発議第6号	協議等を行うための場の設置

議決結果

## ■議員別賛否一覧(賛否が分かれた議案のみ賛否状況を記載しています)

議案	会派別議員名(議決結果)	議決結果	福知山市議会公明党			日本共産党市会議員団			蒼士会			無所属・維新議員団		新政会			対話の時代	地域政党ふくちやま								
			大谷洋介	足立伸一	吉見茂久	吉見純男	中村初代	梶原秀明	高橋正樹	野田晋介	藤本喜章	森下賢司	塩見崇央	岩崎守	中嶋遼太	小松天明		岡野正紀	片山正一	井上雄一	インフマリン	田中法男	荒川浩司	小原彰紀	水谷タツヤ	
議第88号	令和7年度一般会計予算	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第89号	令和7年度国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第97号	令和7年度後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第107号	福知山市国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	訪問介護の報酬引き上げを国に求める意見書提出に関する請願	不採択	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
請願第2号	女性差別撤廃条約選択協定書の批准を国に求める意見書の提出についての請願	不採択	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
請願第3号	選択的夫婦別姓制度をすみやかに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願	不採択	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×
請願第4号	福知山に一流アーティストが来る新文化ホールの建設を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対  
 ※田淵裕二議員(新政会)は、議長職のため表決に加わりません。  
 ※所属会派は、3月27日現在

スマートフォンから  
ご覧になれます

録画配信中!

一般質問の録画配信は、  
各議員の二次元コード  
からご覧になれます

# ここが聞きたい！3月定例会

# 一般質問

## 各会派から14議員が質問に登壇！

質問議員

- |                             |                           |                              |
|-----------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 1. 福知山市議会公明党<br>大谷 洋介 議員    | 6. 対話の時代<br>イシワタ マリ 議員    | 11. 日本共産党福知山市議員団<br>梶原 秀明 議員 |
| 2. 日本共産党福知山市議員団<br>中村 初代 議員 | 7. 地域政党ふくちやま<br>水谷 タツヤ 議員 | 12. 新政会<br>井上 雄一 議員          |
| 3. 蒼士会<br>森下 賢司 議員          | 8. 新政会<br>片山 正紀 議員        | 13. 蒼士会<br>高橋 正樹 議員          |
| 4. 無所属・維新議員団<br>塩見 聡 議員     | 9. 蒼士会<br>藤本 喜草 議員        | 14. 地域政党ふくちやま<br>小原 彰紀 議員    |
| 5. 新政会<br>中嶋 守 議員           | 10. 新政会<br>岡野 天明 議員       |                              |

※所属会派は3月27日現在

※掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。 ※答弁者が同一の場合は、最後の答弁にのみ記載しています。

※質問・答弁・写真・資料などは、議員が一般質問を行った時点のものであり、発行日までの間に、状況に変化がある場合もありますので、ご了承ください。

一般質問

## Q 带状疱疹ワクチン助成制度継続を

## A 令和7年度予算に計上している



福知山市議会公明党

大谷 洋介 議員



令和7年度から  
65歳以上の方などを対象に  
带状疱疹ワクチンの  
定期接種を実施します。



厚生労働省の定期接種のお知らせ (抜粋)

**問** 本市独自の带状疱疹ワクチン接種助成事業に対する市民の声は。

**答** 「助成が受けられることで負担が軽くなり接種できた。」「たびたび罹患し、辛い痛みに耐えていたが、医師と相談の上、助成制度を利用して接種した。」「罹患や、重症化予防が期待でき安心感につながっている。」など、好意的な意見を多くいただいている。

**問** 国の定期接種以外の人が接種される場合の本市独自の任意接種助成制度の対応は。

**答** 引き続き接種に関わる費用の一部を助成でき

るよう本定例会に令和7年度当初予算としてお願いしている。

**問** 本市独自の助成制度に対する将来的な考えは。

**答** 定期接種化されるまでの間、带状疱疹による身体的苦痛や、ワクチン接種にかかる経済的負担軽減につながるため始めた制度である。接種が必要な方へ、助成制度による早めの接種を呼びかけるとともに、令和7年度の定期接種状況、本市独自制度の利用状況を踏まえながら、今後の助成制度の在り方について検討していきたい。

(福祉保健部長)

### その他の質問

- 聴力を補う軟骨伝導イヤホンの市役所窓口への仮設置状況は
- 抗がん剤投与に伴う外観ケア（アピランスケア）の公費助成について
- 令和7年度予算編成における物価高騰、人事院勧告への対応について
- 福知山市、避難情報等発令支援システムについて

# Q 障害のある人が暮らしやすい街に

## A 合理的配慮を広く知らせていく



市内の商業施設に置かれている「コミュニケーションボード」

日本共産党福知山市議員団  
中村 初代 議員



**問** 長引く物価高騰による障害福祉事業所への影響と支援に対する考えは。

**答** 食材高騰の負担が大きく、要望を伺っている。本定例会で「障害者福祉施設等物価高騰対策支援事業」実施への補正予算を認めていただいた。

**問** 昨年からの「改正障害者差別解消法」が施行され、事業者も合理的配慮の提供が義務化された。合理的配慮への課題と方向性は。

**答** 合理的配慮とは、障害のある人が、社会にあるバリアを取り除くための対応を求めた時に、負

(市長)

担の過ぎない範囲での対応のことだが、事業所の認知度が低いことが課題である。来年度は「あいサポート運動」を拡充して、合理的配慮への啓発と障害者への理解を広く広げていきたい。

**問** 障害のある人が地域で生活するためには、障害の特性に応じたコミュニケーション手段が重要。そのための「コミュニケーションボード」の普及は。

**答** 昨年当事者と事業所に設置依頼を行い、前向きな受け止めであった。聴覚障害だけでなく、知的、精神障害、外国人にも必要なツールで引き続き設置を広げていく。

(福祉保健部長)

### その他の質問

- 「ファームガーデンやくの」の今後の利活用について

# Q 国民健康保険事業の今後の展望は

## A 保健事業を推進し制度の安定化を



国民健康保険による保健事業のPRコーナー

蒼士会  
森下 賢司 議員



**問** 被保険者数の推移や年齢構成の現状と課題は。

**答** 社会保険適用拡大もあり、被保険者数は年々減少し、65歳以上が半数を越える年金生活者が多い。保険料収入は減少しているが、医療の高度化により1人当たりの医療費は増加傾向にあるのが課題である。

**問** 京都府への納付金が大きく増えるが、その要因と背景、今後の見通しは。

**答** 国の高額医療費負担金制度の基準見直しで、国から府への交付金が減少したことなどにより、府全体の納付金が増加したことによる。1人当た

りの医療費が増加傾向のため、今後も納付金は増加する見込みである。

**問** 令和7年度保険料引き上げへの考えと周知は。

**答** これまで同様に保険料を据え置くと、保険料収入の不足分を事業基金を繰り入れても充足できなくなり、10年ぶりに保険料改定して引き上げることとした。広報紙などで丁寧な説明し周知に努める。

**問** 今後の国民健康保険事業の展望は。

**答** 安定した事業運営のために保健事業を推進し、健康保持に努め、国へも支援求める。

(市民総務部長)

### その他の質問

- 「次世代につなぐ幸せを生きるまち実現予算」を考える

## Q 花火大会事務所の実態がないが

## A 事務所の箇所は要件にしていない



花火大会時の河川敷

無所属・維新議員団  
塩見 聡 議員



**問** 「福知山HANABI 2024」を主管している一般社団法人と福知山HANABI実行委員会の住所は、令和6年5月6日からSIROラボとして市が全フロアを借りているため、事務所の実態がない。市の求める「事故やトラブルがあった際に責任が取れる組織」に適合は。

**答** 適合していた。

**問** 花火ポスターなどに書かれた場所に事務所が存在しないのは問題ではないか。

**答** 事務所等の箇所などの形態については要件としていない。

**問** 花火大会の決算書で

100万円以上の余剰金がある。市が税金から出した花火大会保険加入支援補助金98万円の返還を求めている。

**答** 補助金については、全額を保険加入に充てていることから、返還を求めているものではない。

**問** 3人が亡くなり54人が重軽傷を負った事故を起こした本市は、花火大会開催の意義を大きく捉えるべき。そして実行委員会がかけた時間や苦勞も鑑み、さらなる安心、安全な開催へ向け、後援ではなく、主催や共催を見据えるよう見直しを求める。

**答** 現時点において市の考えを見直す予定はない。(産業政策部長)

### その他の質問

- SIROラボの場所選定について

## Q 合併処理浄化槽設置などの支援は

## A 個人負担を軽減する補助金を交付



個人宅に設置されている合併処理浄化槽

新政会  
なかじま まもる  
中嶋 守 議員



**問** 福知山市が合併処理浄化槽の整備を推進するために、個人負担となっている新規の設置や維持管理に対する支援は。

**答** 合併処理浄化槽の新規設置や維持管理に係る個人負担を軽減する補助金を交付している。浄化槽整備区域内で新規に設置する者に、5人槽で40万9千円、7人槽で61万3千円、10人槽で97万4千円の浄化槽設置整備事業補助金を交付している。また、適正に維持管理している者には、年3万3千円の浄化槽維持管理事業補助金も交付している。(市長)

**問** 令和6年度には合併処理浄化槽の緊急を要する修繕を行った者に補助金を交付する制度を創設されたが、制度の趣旨と今年度の申請状況は。

**答** 老朽化や故障などで修繕が必要となった場合に補助金の交付により個人負担を軽減することで早期修繕を促し、合併処理浄化槽を正常な状態に戻すとともに、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図るものである。令和6年度の申請状況は令和7年1月31日現在で37件になっている。(上下水道部長)

### その他の質問

- 小・中学校の不審者対応について

## Q 終活サポートのしくみ整備は

## A 必要な対応策を検討していきたい



社会福祉協議会作成のみらいノート。  
自身の最期に向けて情報を整理できる

対話の時代

イシワタ マリ 議員



**問** 高齢・障害・児童福祉の一体的取り組み「オレンジのまちづくり」や「ACP啓発は本市の強み。では終活への対応は。身寄りが無い・疎遠な方の亡き後の葬儀や遺品整理について本人や民生児童委員などから相談がある。社会福祉協議会「あんしん・みらい事業」には生前の預託金でのサポートがあるが利用者には少ない。

**答** 最期まで尊厳を持って生きていただくこと、地域の安心、そして行政の負担軽減の観点からも行政が終活サポートに取り組む意義がある。官民

### その他の質問

- 本市のDX推進状況は
- 北近畿広域における福知山市のあり方とは

※ACP（アドバンス・ケア・プランニング）…人生の最期について自身が大切にしたいことは何か、どのような医療やケアを望むのかを家族や医療ケアチームと繰り返し話し合うこと。

**問** 連携で終活サポートのしくみを整備する考えは。

**答** 今あるサービスを有効活用しつつ、それらにより緊密に連携させ、状況に応じた必要な対応策を検討していきたい。

**問** 終活サポートの視点での空き家対策は。

**答** 空き家の発生を未然に防止するために持家の将来を早期に考えてもらうことは重要。個別の無料相談会や自治会の要請に応じた勉強会などで啓発を進めている。  
(地域振興部長)

## Q 学校給食の献立基準と配慮点は

## A 添加物や食材の安全確認を実施



ある日の給食メニュー

地域政党ふくちやま  
みずたに  
水谷 タツヤ 議員



**問** 学校給食の献立基準と配慮点は。

**答** 学校給食の献立は、厚生労働省の「日本人の食事摂取基準」を参考に、文部科学省による「1人1回当たりの学校給食摂取基準に基づき作成。栄養教諭が各栄養素をバランスよく摂取できるよう工夫し、一定の重量を満たすよう配慮している。」  
(教育長)

**問** 野菜や豆類、穀物の栄養価は定期的に検証されているか。

**答** 文科省の基準に基づき最新の研究を反映させた献立を作成し、児童生徒に必要な栄養価を満たしている。

### その他の質問

- 農家減少の歯止め策について

**問** トランス脂肪酸や添加物、遺伝子組み換え食品の確認は。

**答** パンのトランス脂肪酸はWHO基準を満たし安全を確認。合成着色料や保存料は不使用。遺伝子組み換え食品も避け、発注業者の分析報告で安全性を確認。ゲノム編集食品は表示義務がなく確認は不可能。

**問** オーガニック給食の課題は。

**答** 有機農業は通常より労力がかかることや、天候の影響を受けやすく、安定供給が困難な点が課題と考えている。  
(教育部長)

## Q サステナブルな施設運営が必要

### A 適切な運営に努めてまいりたい



「(仮称) 市民交流プラザふくちやま別館」  
となる中丹勤労者福祉会館

#### その他の質問

- 自動運転実用化に向けた交通安全対策（白線の引き直し）について
- 大規模災害への対応力強化に向けた取り組みについて

新政会  
片山 正紀 議員



**問** 今年度末で京都府が廃止予定の「中丹勤労者福祉会館」を福知山市が「(仮称) 市民交流プラザふくちやま別館」として運営すると新聞報道がなされたが、地方自治法第244条に規定される「公の施設」として運営するののか。

**答** 「中丹勤労者福祉会館」が今年度末に廃止された後、当該施設を京都府から一定期間借り受け「(仮称) 市民交流プラザふくちやま別館」と名称を改め「公の施設」として運営する予定である。(産業政策部長)

**問** 今年度末で京都府が廃止予定の「中丹勤労者福祉会館」を福知山市が「(仮称) 市民交流プラザふくちやま別館」として運営すると新聞報道がなされたが、地方自治法第244条に規定される「公の施設」として運営するののか。

**答** 「中丹勤労者福祉会館」が今年度末に廃止された後、当該施設を京都府から一定期間借り受け「(仮称) 市民交流プラザふくちやま別館」と名称を改め「公の施設」として運営する予定である。(産業政策部長)

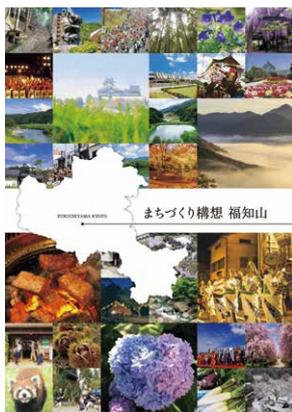
**問** 条には「施設利用権」「不当な行政行為に對する審査請求権」などの「公の施設」を住民が利用する際の権利が規定されている。

**答** こうした住民の権利をしっかりと遵守し「公の施設」の管理者としてサステナブルな施設運営に努める決意のほどをお聞かせ願いたい。

**問** 中丹勤労者福祉会館を京都府から借り受け運営するに当たり、借入期間を延長する必要がある場合には延長について京都府と協議し、適切な施設運営に努めてまいりたい。(市長)

## Q まちづくり構想福知山の取組状況

### A 戦略的な市政の方向性や施策検討



まちづくり構想福知山

蒼士会  
藤本 喜章 議員



**問** 「市民懇談会の21の提案」の推進の取り組みは。

**答** 市民懇談会の21の提案は市民から市民への提案であることから、福知山市自治基本条例に基づき設置している福知山市自治基本条例推進委員会で具体的な取り組み内容について令和4年度から議論を行っている。また市民委員に提案の具体策を検討していただいている他、まちづくり講演会を開催し、提案の実現に向けて、具体的な取り組み方法を周知啓発するなど市民のまちづくり活動の推進に努めている。(市長公室長)

**問** 次期構想の策定は。

**答** 現まちづくり構想福知山の計画期間は令和9年3月までで、次期構想の策定は令和7年度より、令和4年度から取り組んできたまちづくり構想福知山に掲げた各施策の成果と課題を庁内で検証していく。その上で令和7年度は(仮称)2040年市民会議を設置し、人口構造、子育て、教育、医療など客観的なデータを基に「地域の未来予測」を作成し、希望を持つて住み続けられるまちづくりの推進のために戦略的な市政の方向性や施策を検討する。(市長)

#### その他の質問

- 消防団詰所駐車場の状況について
- 選挙投票時間の線上げの考えは

# Q 高等学校通学費支援制度の拡充を

## A 財源確保の研究を進めていく



大江駅に停車する京都丹後鉄道の列車



新国会  
岡野 天明 議員



**問** 現在の本市の通学費支援制度の概要と通学費支援金額などは。

**答** 公共交通機関を利用して高等学校などに通学する生徒を養育している保護者の申請により、通学定期購入代金の3分の1を助成するものであり、1カ月当たり2万2100円が上限である。対象となる方は、福知山市に居住して公共交通機関を利用して高等学校などに通学する生徒を養育している保護者で対象生徒と生計を一にする世帯全体の前年度所得が設定する基準額を超えない、また、保護者が児童扶養手当を受給している世帯が対象となる。

**問** 支援金の対象となっていない家庭でも支給を求める家庭は多い。本市の独自施策として、通学費支援制度の拡充を求めらるが。

**答** 平成30年度に今の支援事業ができて経済的に困難な家庭やひとり親世帯の経済的負担軽減ができていると考えている。なお、今後も子育て世帯の皆さまの相談内容から状況を把握するとともに、同種その他の支援制度も参考に財源確保の研究を進めていく。  
(子ども政策監)

### その他の質問

- 経済的理由で「紙おむつが買えない」「粉ミルクが買えない」世帯に支援の手を
- 不登校児童生徒の健康診断実施に向けた検討内容について
- 新規採用職員の福祉現場研修の振り返りと今後の取り組みについて

# Q 自校給食など調理拠点の分散を

## A 今後もセンター方式で給食を供給



大規模な調理機器が並ぶ給食センター



日本共産党福知山市議員団  
梶原 秀明 議員



**問** 今年度、調理機器の不具合によって予定されていた給食の献立が提供できなかった事例をあげてください。

**答** 9月6日に焼きものがゆでものに、9月9日に揚げ物が提供できず一品減、1月28日には配水システムの不具合により主食・副食ともに提供できませんでした。  
**問** 現在の調理器機の使用年数と耐用年数は。  
**答** 平成25年から12年間使用しています。耐用年数は機器により違いますがおおむね15年です。  
(教育部長)

**問** 早急に全面的な機器

の点検を行い、更新してください。機械に故障はつきものです。単年度の予算では対応できないことがあると思います。修繕のための基金積み立てを検討してください。また、現状のように大規模なセンター方式ではトラブルが起こった時の対応が困難です。今後、自校給食など、可能な限り調理拠点を分散すべきです。いかがでしょうか。  
**答** 分散すると経費が増加し、効率も悪いいため、今後もセンター方式で給食を提供します。  
(教育長)

### その他の質問

- 土師宮町の内水対策
- コメの安定的な生産、流通のために

## Q スポーツ文化活動の支援強化は

## A ふるさと納税を積極的に獲得する



ふるさと納税によるエントリー枠も  
(福知山マラソン)

### その他の質問

- 本市における学校給食の食品ロスを減らすための取り組みについて

新政会  
井上 雄一 議員



**問** スポーツ文化活動の支援を充実させるため、日常的な活動支援の検討について市の見解はどうか。

**答** 施設利用料減免などの支援は行っているが、日常的な活動支援には限界がある。今後、支援方法の調査・研究を進めていく。

**問** (地域振興部理事) 高い競技レベルの選手への支援について本市の見解はどうか。

**答** トップアスリートの指導法を学ぶ機会を提供し、トレーニング環境や指導体制の向上を支援している。

(地域振興部理事)

**問** 本市はスポーツ文化活動支援にふるさと納税を活用する考えはあるか。

**答** 現在、ふるさと納税の寄附金は教育スポーツや文化芸術振興に使われ、寄附者が用途を選べる。福知山マラソンではすでに制度を活用し寄附金を募っており、今後は企業版ふるさと納税も活用し、寄附金獲得に積極的に取り組む予定である。

**問** (市長) 文化活動団体や学校への楽器運搬費補助制度は検討可能か。

**答** 市の主催や文化協会との共催の支援は行っているが、楽器運搬費補助は難しい。

(地域振興部理事)

## Q 耐震改修率の低さとその改善策は

## A 制度の周知と普及啓発を広く実施



建物が倒壊しても耐え残る耐震シェルター  
(実験写真)

蒼士会  
高橋 正樹 議員



**問** 福知山市に一番近い活断層、三峠断層で地震が発生した場合の想定震度と被害想定は。

**答** 地震規模は最大予測震度7、府内の被害状況は死者負傷者3130人、建物被害は全壊・半壊を合わせて、4万9560件と想定されている。

**問** 福知山市の耐震診断数5件と耐震改修数2件は府北部5市の中で極端に少ないが、なぜなのか。

**答** 木造住宅耐震制度についての問い合わせ件数は多いが、耐震改修に多額の改修費が必要になるため、特に居住者の高齢に伴い費用の捻出が困難なケースが多いことや若年層では新築や建て替えの傾向が多くみられることが要因かと考えている。

**問** 補助額の上限は150万円(簡易改修は40万円)となっているが、工事費用ははるかに高額になる場合が多い。建築工事業者への委託などで、リフォーム工事と同時に耐震改修を行う手法や比較的安価で命を守る耐震シェルター設置などにより切り替えることをPRするなどの方法が有効ではないか。

**答** 耐震の重要性や必要性の周知と制度の普及啓発を広く実施していきたい。(建設交通部長)

### その他の質問

- 二地域居住の促進について

# Q 給食中止時の食材の有効活用を

## A 衛生面・ニーズの検討が必要



福知山市学校給食センター  
(福知山市オフィシャルホームページから)

地域政党ふくちやま  
小原 彰紀 議員



**問** 今年度、給食中止の回数と廃棄された食材の種類と量は。

**答** 令和6年度は、気象警報や機器故障により給食中止が2回、副食のみ中止が1回。余剰食材の量は献立によるが、ご飯、パン、肉類、翌日に活用できない野菜などが廃棄された。

**問** 余剰食材の管理・処分方法は。

**答** 急な給食中止時、発注変更が間に合わず納入済みの食材はやむを得ず廃棄となる。肉・魚は解凍後処分が必要だが、日持ちするものは献立変更で活用するなど無駄削減

に努めている。

(教育部長)

**問** 廃棄食材の有効活用を実施している先進事例を参考に本市でも検討できないか。

**答** 子ども食堂や福祉施設へ提供など、余剰食材を活用している自治体があることは把握をしているが、まずは衛生面やニーズなどについてなど研究していく必要があると考えている。

(教育長)

**問** NPOや民間団体と一緒に検討する考えは。

**答** まずは、衛生面や需要・供給のタイミングなど課題整理が必要と考え

(教育部長)

### その他の質問

- 公営住宅の空き室目的外使用について
- 中高生の声を市政に生かす仕組みづくりについて



## 委員会活動報告 産業建設委員会

# 福知山市文化協会との意見交換、 汚泥有効利用施設整備の現地視察へ

話を伺い、その後意見交換を行いました。本協会は、昭和21年に設立し、80年近い活動の中で高齢化や会員数の減少もある中、現在約40団体780名の会員を有し、福知山市の文化向上に邁進している。課題としては、活動場所の確保や発表の場の不足、新規会員の獲得などが挙げられ、委員からは、旧3町文化協会との連携や補助について、若年層の発掘育成や参加促進、組織のあり方などについて質問があり、活発な意見交換の



福知山市文化協会との意見交換

### 出張委員会

**活動日** 1月28日(火)午前

**場所** 市民交流プラザ

ふくちやま視聴覚室

○(公社)福知山市文化協会と意見交換

### 管内視察

**活動日** 1月28日(火)午後

**場所** 福知山市終末処理場

福知山市汚泥処理施設再構築事業汚泥有効利用施設整備の工事進捗の説明を聞き、現地視察を行った。下水道の脱炭素化推進という国の方針に沿った取り組みを早期に進めたため、国の有利な財源を得て設計・建設を行なっている。CO<sub>2</sub>排出量を約68% (約2780t/年)削減し、し尿、浄化槽・農業集落排水などの汚泥を屋内で受入することで周辺地域への臭気も改善され、汚泥を固形燃料化し売却するため収益も得られる予定である。今後も早期の完成、供用開始を期待し、進捗を確認していく。



汚泥処理施設整備の  
現地視察

## 第三者の意見を聴く 「地元経済界、経営者の皆さんとの意見交換会を実施」

**開催日** 7年2月18日(火)  
**場所** 全議員協議会室

議員定数・議員報酬・政務活動費の改正にあたっては、福知山市議会基本条例で、議会の説明責任を果たすため改正理由をつけて自ら提案することになっている。今期の委員会では議員報酬のあり方を中心に検討を進めてきた。本市の議員報酬は平成15年の減額改訂以降、20年以上現状維持で据え置かれている。この間に社会経済情勢の変化や議会改革による議会活動量の増加、昨今の物価上昇、議員候補者の減少の問題、投票率の低下など、議員の周辺環境は大きく変化している。議会・議員活動を充実させ、多様な市民の負託に応える活動を進めるためには、議員の多様性（性別・年代・職業など）を確保し、意見を出し合い、討議を重ねることが重要である。

こうした背景を踏まえ、広く市民の声を聴くとともに、専門的知見や有識者など、第三者の意見を活用して検討を進めることが重要であるとの観点から、本年度は初の試みとして、福知山公立大学の井上教授をコーディネーターに、地元事業所経

営者の方々との意見交換会を実施した。ここでは、議員の活動量の変化、類似団体の報酬額、物価の動向などの基礎データを基に、地元経済や雇用・賃金の状況、また議員定数と報酬の関係、多様な人材確保の必要性、議会活動の情報発信の強化などさまざまな意見が出され、充実した有意義な会合となった。今後の議員報酬のあり方の検討に活用していきたい。この意見交換会にとどまらず、これからも議会に関心を持ち続けていきたい。



議員報酬に係る意見交換会

### 委員会活動報告

#### 予算・決算審査委員会

## ふるさと納税施策の充実へ「議員研修会」 ～泉佐野市の先進事例から学ぶ～

**開催日** 2月7日(金)  
**会場** 全議員協議会室  
**講師** 泉佐野市政策監兼成長戦略室長 兼MICE推進担当理事  
ふるさと納税工バンジエリスト  
阪上 博則氏

予算・決算審査委員会では、審査・調査研究能力の向上を図り、議会機能の強化を目指すため、毎年、研修会を行っており、今回で通算10回目の開催となります。

今回は、決算審査委員会の令和5年度決算審査を踏まえた政策提言の内容から「ふるさと納税施策の充実」をテーマに研修を受けました。

泉佐野市はふるさと納税受入額が毎年上位にランキングされ、令和5年度の実績は17.5億を超えています。ふるさと納税制度の創設当初から現在に至るまでの取り組みや先進的事例について学びました。

泉佐野市のふるさと納税の成功の秘訣は、新たな発想で既存の取り組みを見直し、新しい事業に挑戦してきたこと、返礼品事業者とビジネスパートナーとなり信頼関係を築いてきたことなどを話していただきました。また、ふるさと納税が増える

税外収入が増え、これまでできなかった市民サービスが行えるようになります。そのために、市民、事業者、市役所、市議会が一枚岩になってふるさと納税に取り組むための環境をつくること、大切さも学びました。

本市の令和5年度受入実績は府内15市では7番目の2億9783万円になっています。

本市へのふるさと納税はさまざまなコンテンツの活用やPRにより、まだまだ伸ばせる可能性があります。

令和7年度からは、市長公室に新たに「ふるさと応援課」が創設され、本市のふるさと納税事業を推進するための組織強化や新たな地場産品の創出と生産を支援するための取り組みが始まります。

今回の研修を通じて、本市のふるさと納税施策の発展に向けて、予算・決算審査の充実につなげていきたいと思っております。



研修を受ける議員と職員

# 市議会から市長へ 「中学校部活動の地域移行」に関する政策提言書提出

福知山市議会では、議会改革の一環として、市の重要な政策や行政課題に関して、政策提言や政策立案を行うことを見据えた取り組みを行っています。

こうした活動の成果として、教育厚生委員会から「中学校部活動の地域移行」に関する政策提言が提案され、2月25日に市長に提言書を提出しました。

## 調査研究

本市の市立中学校部活動に



市議会から市長へ政策提言を提出

において部員数が減少傾向にあることから種目によって希望しても入部できない現状がある。こうした背景を踏まえ、生徒に希望するスポーツや文化芸術が将来にわたって持続可能な形で実施できるように、本市では令和9年度以降に部活動の地域移行を計画している。その準備段階として令和5年度から土日などの休日に複数の学校の生徒が専門性の高い指導を受けられる地域クラブ（ホリデークラブ）に所属して活動を行う実証事業を開始している。教育厚生委員会は、本市が目指す部活動地域移行が、生徒や保護者などのニーズに合わせた形で進められるよう、調査研究を行ってきた。本市の中学校部活動に関する現状と課題や地域移行の取り組み状況などを教育委員会に説明を求め、意見交換を実施した。また、先進自治体への行政視察を行うなど、情報の共有やニーズの把握に努めてきた。

## 政策提言

### ① 活動場所と移動手段

・活動場所は移動距離や生徒の心労、安全を十分考慮した場所を設定する。  
・遅滞なく確実に移動できること。また移動にかかる費用が発生すれば、経済的負担を抑えることが必要であり、希望通りのクラブで活動に専念できるようにする。

### ② 指導者の確保

・外部指導者の謝金、交通費なども考慮し、他の自治体の事例を参考にしながら増員を図る。  
・公立大学との連携による指導者の確保を図る。

### ③ 持続可能な運営体制

・業務運営を委託する考え方も必要である。その場合、指導者の募集、登録、管理、派遣、会場確保、関係団体などの連絡調整を十分行うことができる人員など組織体制を敷いて

を進める。

### ④ 受益者負担の軽減

・運動部・文化部ともに実証事業が終了した後には運営の実施など、民間事業者なども視野にいたれた持続的な運営体制を目指す。

### ⑤ 文化部活動の受け皿

・文化部活動においての受け皿など、地域移行のあり方を検討しながら魅力ある部活動を目指す。

### ⑥ 必要な財源確保

・「企業版ふるさと納税」や「クラウドファンディング」などの活用により運営財源の確保に努める。  
・文化スポーツの振興や子育て部門に広く関係することから課をまたいだ連携によって財源を生み出す。

## 行政視察 研修報告会を開催

2月12日に、全議員、市民、市職員を対象に、「行政視察研修報告会」を開催しました。



行政視察研修報告会での報告

この報告会は、行政視察の成果を報告し、市政への反映や政策提言につなげることを目的としています。

今回は今年度を実施した全ての行政視察（5委員会、2会派）および広聴会の報告と意見交換を行いました。



報告書はこちらから



録画配信はこちらから

# 令和6年度政務活動費を各会派へ精算交付

令和6年度政務活動費を各会派へ交付しました。

福知山市議会では、政務活動費として議員1人当たり年額18万円を限度とし、上半期と下半期の支払実績の応じた完全後払いで交付しています。

また、政務活動の実績報告書、領収書、視察研修報告書の写しを市役所1階情報公開コーナーおよび市議会のホームページで公開しています。



▲  
政務活動費実績報告書  
などはこちらから

## 令和6年度政務活動費実績報告【会派名と所属議員数は令和7年3月1日現在】

(単位：円)

会派名	福知山市議会 公明党	日本共産党 福知山市 会議員団	蒼士会	無所属・ 維新議員団	新政会	対話の時代	地域政党 ふくちやま	
交付限度額	540,000	540,000	720,000	360,000	1,080,000	375,000	615,000	
交付確定額	97,021	538,225	631,901	269,141	368,790	346,645	41,609	
支出内訳	調査研究費	34,650	34,650	484,740	124,416	69,300	24,062	39,462
	研修費	52,535	400,440	146,325	0	299,490	266,530	0
	広報費	0	96,946	0	142,526	0	55,582	0
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	6,189	836	2,199	0	471	2,147
資料購入費	9,836	0	0	0	0	0	0	
備考						令和6年 5月1日 人数変更	令和6年6月11日 人数変更 令和6年11月12日 人数変更・会派名変更	

※事務所費・人件費・その他の経費はありません。



しほみ 聡 委員



のた 晋介 委員

## 2年間

ありがとうございました。

広報広聴委員会は、2年間で改選となるため、現在のメンバーでは最後の議会だよりとなります。

この委員会では、市民の皆さんに分かりやすく親しみの持てる「議会だより」の発行や議会報告会・広聴会の開催、また新たに議会SNSの配信にも取り組んでまいりました。

今後とも議会情報の発信と市民の声を聴く、より開かれた議会を目指していきます。

委員をはじめ、全議員の協力支援に感謝申し上げます。

(広報広聴委員会)



よしみ 茂久 委員



こまつ 遠太 委員



いしわたまり 委員



かじら 秀明 委員



おはら 彰紀 委員

## 6月定例会の予定(24日間)

- 6月 3日(火) 本会議【提案理由説明(補正予算、条例等)】
- 12日(木) 本会議【質疑～委員会付託(補正予算、条例等)、一般質問】
- 13日(金) 本会議【一般質問】
- 16日(月) 本会議【一般質問】
- 17日(火) 各所管別委員会【条例・その他】
- 18日(水) 予算審査委員会【補正予算】
- 19日(木) 予算審査委員会【補正予算】、討論・採決
- 25日(水) 本会議【委員長報告～採決】
- 26日(木) (会期)



※この会議予定は、今後変更になる場合があります。また、このほかに全議員協議会などの会議を開催します。

本会議などのライブ配信はこちらから

# 「元気やで福知山！」

No.53

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：塩見 聡 ・ 野田 晋介

## ひなまつりで多文化交流 特定非営利活動法人京都丹波・丹後ネットワーク

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を議員が訪問し取材します。



協力してちらし寿司

**Q** 多文化交流をするきっかけと目標は

**A** 当初は外国人を支援するという目的で「たんたんフードバンク」という事業を始めました。今はともに暮らしていく住民の1人である

人と人、団体と団体（NPO、地域、企業、行政、大学など）のネットワークを構築することにより、京都丹波・丹後地域の活性化をめざすNPO法人京都丹波・丹後ネットワークさん。多文化共生事業、フードバンク事業、外国人防災・避難所運営事業、デジタル推進事業など様々な活動をされています。今回は「多文化交流会 日本のおひな祭りを楽しもう」にお邪魔しました。

**Q** 反応は

**A** 支えの輪が少しずつ広がっています。



フィリピンの家庭料理 アドボで味比べ

**Q** 活動内容は

**A** ①多文化共生社会の場を創る。  
②さまざまな原因によって貧困の状態にある人への支援（食材・生活用品の支援など）  
③自然災害の対応への支援。  
④多様な人による多角的・総合的・長期的な支援体制の確立。  
⑤人や企業に選ばれる地域にするための環境づく

という思いに至り、どうすればだれもが暮らしやすいまちになるかを考え取り組んでいます。

**Q** 課題と今後は

**A** NPOだけの取組みでは、多文化共生は実現できません。企業や行政（議員も含む）、諸団体が共に役割を持ちながら取り組むことが求められ、市民の理解も不可欠です。そのための理解があまりにも不足していることと、外国人を雇用する企業が行政などに対し、期待度が低いことも課題です。さらに2027年には技能実習制度から育成就労制度へ転換されることを絶好の機会ととらえ、今後福知山が選ばれる地域、選ばれる企業のあるまちになればいいですね。



はじめてのお手玉

交流の場（デイキャンプ、クリスマス、ひな祭りなどのイベント）では毎年楽しみにしてくれている外国人も多いです。

食べ物をお届けする事業「たんたんフードバンク」は、外国人と外国にルーツを持つ人々への支援から始まりました。

外国人に限らず、ひとり親家庭や失業中などの理由で現に生活が厳しい方に、寄付していただいた食材や生活用品などを配布しております。

ご希望の方は二次元コードの先にあるフォームからお申込みください。

また家庭で余っている食品や企業で何らかの原因で賞味期限や消費期限がまだ有るのに廃棄や不要となる食品、ティッシュやトイレットペーパーなどの寄付も二次元コードの先からお願い致します。



NPOの森田さんと東家さん

### 広告

**新型ステップワゴン登場!!**

2つの新グレード登場

**Honda Cars 西京都**  
株式会社ホンダ西京都 福知山店

〒620-0933 福知山市東羽合町23  
☎0120-22-8033  
【営業時間】9:30~18:30  
【定休日】水曜日・第2第3火曜日

スマホで見てね! 一緒に働ませんか?

ホームページはこちら

スタッフ募集中!! 詳しくはこちら

動画でその技をご覧ください

ご覧ください

有資格者 在籍

**特殊伐採**  
ご相談ください

- ・屋敷周りの枝の剪定
- ・裏山の木が倒れてくる恐れがあり不安なとき
- ・クレーン車が入れない場所での高木伐採
- ・雪害木や風害木

伊東木材株式会社  
伊東木材 特殊伐採 検索

墓地・寺社・民家・自治会から受注多数  
TEL: 0773-33-2024  
福知山市字立原 8-2